

事業実績書

団体名	鑄銭司自治会 (鑄銭司まちづくり協議会)
-----	-------------------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「みんなで作ろう 明るい鑄銭司」をキャッチフレーズに、地域住民と各団体が協力して住みよい地域づくりを推進する。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	長沢池周辺を地域内外の憩いの場として整備		
	事業名	環境美化事業	決算額	371,097円
②	視点	後世に残すべく貴重な資源の発掘		
	事業名	地域資源PR事業	決算額	269,444円
③	視点	地域住民の安全確保のための防災意識の向上		
	事業名	防災活動推進事業	決算額	184,724円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①地域の子どもから高齢者までが参加するこれまでの環境美化活動に加え、地域の各団体が協力して芝桜の草取り、松島のツツジ周辺の草刈り、大平山のフジバカマ畑の整地や周辺の伐採などを行い、新しい形での三世代交流が図れた。	◎
②鑄銭司小学校創立150周年を記念して、小学校の今昔の写真を題材にした地域カレンダーを制作した。そのカレンダーに地域行事を入れたことにより、地域住民に地域行事を知ってもらうことにつながり、自治会活動への理解と協力が得られやすくなった。	◎
③地域住民全員に共通する防災をテーマに、地域全体で防災訓練を実施した。その中で、緊急連絡網の機能確認をはじめ、避難訓練対象地区では自分たちで災害想定や避難場所を決定する形での訓練を行い、自分の身は自分で守る防災活動が実施できた。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第3次地域づくり5カ年計画の1年目であったが、新型コロナの影響により新年互例会や風鎮祭「盆踊りの夕べ」など、地区民が交流するような事業を中止することとなった。その中で、三密を避ける工夫をして、防災訓練や三世代交流事業などが計画通りに実施できた。また、新たな取り組みとしてウオーキングの推進を実施できたことは、コロナ禍における事業の進め方として今後の参考になった。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4,604,534円
事務局の 運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務員2名</p> <p>(運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費</p> <p>(成果・評価) 事務局長1名、事務局員2名が協力して地域づくり業務にあたり、効率的かつ的確な事務局運営を行うことができた。</p> <p>(今後に向けて) 各部会事業の推進が新型コロナによって難しくなっているが、地域づくりにつながる新たなアイテムの掘り起こしを、部会メンバーと共に全員で実行する。</p>

(2) 地域振興

事業名	地域情報発信事業
事業費	112,679円
事業概要	<p>(実施内容) 自治会通信・自治会報の内容充実</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) ①750世帯・企業51社</p> <p>(成果) ①自治会通信7回発行・自治会報(総会報告書)1回発行。 ②ホームページへの自治会通信アップロード(7回) ホームページリニューアル</p> <p>(評価) 地域づくりに関する活動内容を地区民に周知してもらうため、広報誌やホームページを活用し、理解と協力が得られた。</p> <p>(今後に向けて) 分かりやすく、楽しんで読んでもらえる広報誌作成のため、地域に密着した写真などの情報収集や広報誌作成のための勉強会等にも積極的に参加していく。</p>

事業名	地域振興・交流事業
事業費	32,495円
事業概要	<p>(実施内容) ①地域行事等の運営の支援 ②地域と企業との交流事業開催</p> <p>(実施時期) ①通年 ②中止</p> <p>(参加人数) ①60人 ②中止</p> <p>(成果)</p> <p>①コロナ禍においても行えるイベントの支援を行った。</p> <p>②新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p> <p>(評価)</p> <p>①コロナ禍において多くの地域行事が中止となる中、感染対策を講じながらできる事業について実施した。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>コロナ禍においても地域と企業との交流ができるよう工夫する。</p>

(3)地域福祉

事業名	子ども教育・福祉関係事業
事業費	70,000円
事業概要	<p>(実施内容) ①子育て環境の整備(託児等子育て支援) ②子どもの自立支援(こども寺子屋・子育ての集い) ③クリスマスイルミネーションフェスティバル</p> <p>(実施時期)①②5月 ③12月 (参加人数)③2軒</p> <p>(成果) ①②子どもの自立支援をはじめ、子育て環境の整備、幼稚園・小中学校と地域との連携事業の支援を行った。 ③新型コロナウイルス感染防止のため、イルミネーション設置事業は中止になったが、希望する家庭へイルミネーションの貸し出しを行い、地域住民に楽しんでもらった。</p> <p>(評価)イルミネーション設置作業等の三密につながる作業はできなかったが、地域住民に貸し出す事業に変更することで楽しんでもらうことができた。</p> <p>(今後に向けて) ①更に多くの子育て世代の交流の場作りと、幼稚園・小中学校と地域の連携を深める。 ②コロナ禍においても、子ども達がイルミネーションの飾り付けやフェスティバルが開催できるよう、三密対策を工夫する。</p>

事業名	高齢者教育・福祉関係事業
事業費	13,210円
事業概要	<p>(実施内容) ①認知症サポーター養成講座 ②認知症声掛け(徘徊)模擬訓練 ③動脈硬化予防を目的としたウォーキングの推進</p> <p>(実施時期)①10月 ②10月 ③12月 (参加人数)①29人 ②30人 ③17人</p> <p>(成果) ①②高齢者の安心安全が得られるために見守活動の研修をおこなった。 ③活動量計を導入したことにより、運動量を実感できたことで、やる気につながった。</p> <p>(評価) ①②多くの方が講座や訓練に参加してくれたことで高齢者の安全安心につながる。 ③ウォーキングによる運動機能の向上によりフレイル予防につながった。</p> <p>(今後に向けて) ①②多くの方がきめ細かい見守りが出来るよう参加を促す。③継続的な開催。(年4回)</p>

(4)安心・安全

事業名	防犯対策推進事業
事業費	201,522円
事業概要	<p>(実施内容)防犯灯維持管理等 (実施時期)通年 (参加人数)81灯及び申請件数</p> <p>(成果)地域内防犯灯の維持・継続ができた。</p> <p>(評価)地域内の防犯灯は正常に機能を発揮し、地域住民の安心安全につながっている。</p> <p>(今後に向けて)新入学児童が19人居ることから、防犯灯が新たに必要な所は無いのか、また、不要になった防犯灯が無いのかについて、地域からの情報収集に努める。</p>

事業名	防災活動推進事業
事業費	184,724円
事業概要	<p>(実施内容)防災訓練の実施 (実施時期)12月 (参加人数)47人</p> <p>(成果)二巡目を迎えた、5地区中3地区目の訓練であり、地区が中心となって想定した災害内容での訓練が実施できた。新型コロナの影響により単位自治会の避難所への避難者を、単位自治会長、班長、自主防災関係者に限定して開催した。また、更なる防災意識の高揚を図り、防災バッグと手回し式防災ラジオを各単位自治会に配布して、自治会館等に設置した。</p> <p>(評価)単位自治会が主体的に災害想定を行い、緊急連絡網の整備や、連絡がつかなかった世帯への安否確認、避難所への誘導など、各地区の実情に応じた防災訓練ができた。</p> <p>(今後に向けて)新型コロナの影響により、非常炊出し訓練が実施できなかったが、新型コロナの感染状況をみて、単位自治会毎の非常炊出し訓練を実施する。</p>

事業名	交通安全推進事業
事業費	17,000円
事業概要	<p>(実施内容)秋の全国交通安全運動期間中に、地元企業へ交通安全マスコット等の配布をするとともに、交通安全への協力を呼び掛けた。</p> <p>(実施時期)9月 (参加人数)3人、6企業</p> <p>(成果)地域サークルの協力により製作した、交通安全マスコット、交通安全コースターを地元企業に持参し、交通事故防止に向けた要請活動を行った。</p> <p>(評価)地元企業に対して、交通事故防止の協力要請を継続的にすることで、交通安全意識の高揚が図れた。</p> <p>(今後に向けて)鑄銭司第2団地ができることから、今まで以上に交通量の増加が予測されるため、より一層の交通安全活動を実施する。</p>

(5)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	5,221,000円
事業概要	<p>(実施内容)単位自治会からの要望申請で道路補修工事及び水路工事等に対応。</p> <p>(実施時期)通年</p> <p>(成果)生活道路の舗装3件、農業用水路の改修4件</p> <p>(評価)生活道路の劣化及び老朽化した水路の修復が実施できた。</p> <p>(今後に向けて)地域内の要望を把握し、随時対応していく。</p>

事業名	環境美化運動事業
事業費	371, 097円
事業概要	<p>(実施内容)①地域一斉清掃活動の推進 ②芝桜の管理など花づくり活動の推進</p> <p>(実施時期)①11月 ②6月、9月、2月</p> <p>(参加人数)①50人 ②71人、8人、180人</p> <p>(成果) ①通学路や歩道に放置されたゴミや空き缶等の回収を実施した。 ②長沢池の芝桜の草取り及び、松島の枯れ枝や枯葉の回収、大平山のフジバカマ畑拡張・整地及び周辺の伐採など大規模な整備を実施した。</p> <p>(評価) ①環境美化活動を通して企業と地域住民との交流が図れた。 ②地域の子どもからお年寄までが参加し、更に地域内の8団体が協力して、芝桜の植栽や草取りを行うなど、三世代交流が図れた。</p> <p>(今後に向けて) 鑄銭司を訪れる人々が「きれいで花を愛する地域」と感じてもらえ、また行ってみようと思ってもらえるように、美化活動・花のある地域づくり活動を継続する。</p>

(6) 地域個性創出

事業名	地域資源PR事業
事業費	269, 444円
事業概要	<p>(実施内容) ①地域行事と資源を載せたカレンダー制作 ②史跡看板設置</p> <p>(実施時期)①2月 ②3月</p> <p>(参加人数)①750世帯・51社・14施設・20連合自治会</p> <p>(成果) ①鑄銭司小学校創立150周年を記念して、小学校今昔の写真を題材にカレンダーを制作した。 ②すぜんじ史跡マップの看板を長沢ガーデンに設置し、地域資源をPRした。</p> <p>(評価) ①地域行事日程を知ってもらうことで、自治会活動への理解と協力を得られやすく、また、鑄銭司小学校150年のあゆみを写真とともに紹介し、興味をもって見てもらえた。 ②鑄銭司内外の多くの人々が立ち寄る長沢ガーデンに史跡看板を設置したことにより、鑄銭司の名所旧跡に多くの人々が訪れることが期待できる。</p> <p>(今後に向けて) 地域の主要な行事が確認できるカレンダーとして、地域行事や活動に興味もってもらいを参画する人の拡大につなげていく。</p>

事業名	伝統文化の継承事業
事業費	650円
事業概要	<p>(実施内容) 伝統芸能伝承活動への支援 (実施時期) 9月 11月 (参加人数) 40人</p> <p>(成果) 鑄銭司のみに伝わる「笠踊り」を小学校運動会において披露した。また、わくわく学級の樽太鼓と笠踊りの共演を行い、伝承活動の継続と継承者の育成が図れた。</p> <p>(評価) 鑄銭司小学校の教員・生徒や保存会の方々と練習会を開催するなど、伝承活動を継続実施した。</p> <p>(今後に向けて) 運動会やまつりなどで笠踊りをPRする機会を増やし、盆踊り等の交流の場を通じて、地域の貴重な伝統文化の継承を図る。</p>

事業名	ふるさと歴史勉強会事業
事業費	5,676円
事業概要	<p>(実施内容) 文化財、史跡を分かりやすく巡る (実施時期) 通年 (参加人数) 21回、延べ166人</p> <p>(成果) 鑄銭司の文化財や史跡を巡るツアーに参加してもらい、一緒に歩きながら文化財や史跡の説明を聞いてもらった。また、コイン造り体験等で地域の歴史についても学んでもらえた。</p> <p>(評価) ツアーに参加してもらうことで地域内外の方々との交流が図れ、文化財や史跡に興味を持ってもらい、知ってもらうことで地域の情報発信につながった。</p> <p>(今後に向けて) 専門家による、ふるさとの歴史を学ぶ講演会や、文化財、史跡を巡るツアー等、魅力あるイベントを企画して、鑄銭司地域内外の方との交流を促進する。</p>